

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.26)No.	1264	(H.25)No.	1264
-----------	------	-----------	------

事務事業名	観光資源創生事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
産業部	観光交流室	松本 孝寿	

会計区分	事業コード	363522
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 商工費	観光振興対策費	
項 商工費	(小事業名)	
目 観光費	観光資源創生事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	5	都市産業の振興
	施策	2	観光
	小施策	2	集客交流機能の向上
重点施策コード	2-6.名張ブランドづくりの推進(名張ブランドの確立と発信)		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
まちおこしイベントをきっかけとして、まちおこしに取り組む人材が多く出現することとなり、名張を元気にすることを旨とする。また、開催地として入込客数の増加等により経済効果が見込める。
事業内容
名張市では、ご当地グルメを通して人と人との繋がりを深め、地域が一体となれる取組を展開しているが、市制施行60周年を契機として、普段それぞれの地域で食をテーマにしたまちおこし活動を実践している団体の活動を発表する場として、「ご当地グルメによるまちおこしイベント」を行う。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.25年度(事業量・取組実績)	H.26年度(事業量・取組計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	ご当地グルメによるまちおこしイベント負担金				

	H.25年度(決算見込)	H.26年度(作成時予算額)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)
①直接事業費	7,800千円				
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債					
その他()					
一般財源	(0) 7,800	0	0	0	0
人工数					
職員	0.22人				
臨時職員等					
②概算人件費	(0千円) 1,672千円	0千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	(0千円) 9,472千円	0千円	0千円	0千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが必要な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.25年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
地域や関係機関と連携して実行委員会を立ち上げ、4つの部会ごとに準備を進めた結果、2日間で述べ17万人(3会場)の来場者があり、名張市最大のイベントを開催することができた。マスメディア等を通じて話題性のある情報発信が図れた。イベント後の取り組みが課題である。	イベントを一過性のものにするのではなく、継続的な情報発信を図るとともに、イベントの経験を活かし、地域や関係機関との交流をさらに進めていく必要がある。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	イベントの開催により、交流の促進とホスピタリティ向上が図れた。マスメディアや旅行会社と連携し、ご当地グルメイベントという話題性のある情報発信により、集客促進を図ることができた。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(※実践内容を記載→)	実行委員会に地域づくり組織や市民活動団体が参画し、密な連携が図れた。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	事業完了(予定含む)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
平成25年度で事業完了	名張市産業ビジョン